

## CONTROLLER FOR MEDIATING SIMULTANEOUS INTERPRETATION SERVICE THROUGH TELEPHONE LINE

Publication number: JP2001313721

**Publication date:** 2001-11-09

Inventor: ANZAI KOTARO

Applicant: ANZAI KOTARO

**Classification:**

- international: G06F17/30; H04M3/42; H04M3/51; H04M3/58;  
G06F17/30; H04M3/42; H04M3/50; H04M3/58; (IPC1-  
7): H04M3/42; G06F17/30; G06F17/60; H04M3/51;  
H04M3/58

- european:

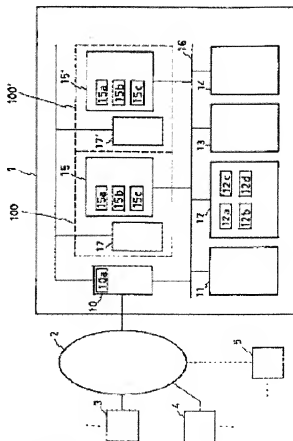
Application number: JP20000130703 20000428

Priority number(s): JP20000130703 20000428

[Report a data error here](#)

## Abstract of JP2001313721

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a mediating controller which realizes mediation of an interpreter any time at the time of a need of simultaneous interpretation by solving the problem that a user needs to search the interpreter when using a three-party speech service function for asking interpretation to receive a simultaneous interpretation service by telephone. **SOLUTION:** The mediating controller is provided with at least a database device comprises of a register database of interpretation users and a database of interpreter members, a private branch exchange adaptable to CTI which is connected to a telephone line, a mediation processing terminal machine, and a telephone set for mediation.



Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

(19) 日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-313721

(P2001-313721A)

(43) 公開日 平成13年11月9日 (2001.11.9)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テグ-ド <sup>*</sup> (参考)
H 0 4 M 3/42		H 0 4 M 3/42	Z 5 B 0 4 9
G 0 6 F 17/30	1 7 0	C 0 6 F 17/30	1 7 0 Z 5 B 0 7 3
	1 3 2		1 3 2 5 K 0 1 5
	3 1 4		3 1 4 5 K 0 2 4
	5 0 4		5 0 4 9 A 0 0 1

審査請求 未請求 請求項の数 3 O L (全 7 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-130703(P2000-130703)

(22) 出願日 平成12年4月28日(2000.4.28)

(71) 出願人 500153224

安齋 孝太郎

世田谷区深沢 4-11-7

(72) 発明者 安齋 孝太郎

東京都世田谷区深沢 4-11-7

(74) 代理人 100093399

弁理士 濱谷 徹 (外 2 名)

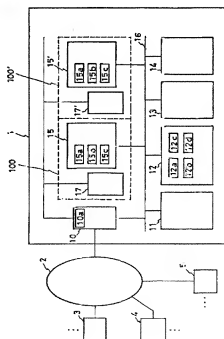
最終頁に続く

## (54) 【発明の名称】 電話回線を介する同時通訳サービス仲介制御装置

## (57) 【要約】

【課題】 通訳を依頼して三者通話サービス機能を利用して、電話で同時通訳サービスを受けようとする場合、その通訳者を探す必要があったが、その通訳者の仲介を同時通訳が必要ときに何時でも行える仲介制御装置を提供するにある。

【解決手段】 通訳利用者の登録データベースと通訳者会員のデータベースとからなるデータベース装置と、電話回線に接続するCTI対応構内交換機と、仲介処理端末機及び仲介用電話機とを少なくとも備えた仲介制御装置とする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 電話回線を介して通話を依頼したい通話利用者が電話機と通話相手の電話機と三者通話サービス加入契約している通話者の電話機とが接続する三者通話により行う同時通話サービスを仲介する仲介企業の制御装置であって、

電話回線に接続するCTI標準インターフェイスを持ったCTI対応構内交換機と、そのCTIサーバ機と、通話サービス仲介に必要な情報データを記録するデータベース装置と、そのデータベースサーバと、同時通話サービス仲介業務を処理する1台以上の仲介業務処理制御端末機と、それらを接続するLANと、前記構内交換機に接続し、三者通話サービス加入契約している1台以上の仲介業務処理用電話機とを少なくとも備え、

前記データベース装置は、同時通話サービスを依頼したい通話利用者を登録する通話利用者登録データベースと、

前記仲介企業と予め契約した通話者氏名、住所、連絡先電話番号、通話可能日時を少なくとも登録する通話者会員データベースと、

通話利用者が電話機による通話サービス申込から三者通話による通話サービス終了までの通話サービス仲介履歴データベースと、

通話サービス課金用データベースとからなり、

前記仲介業務処理制御端末機は、前記CTIサーバがCTI対応構内交換機から入力された電話番号情報をその端末機の表示画面に表示する電話番号情報表示手段と、その電話番号が前記通話利用者登録データベースに登録済みか、否かを検索して調べ、登録済のときはその氏名・住所を表示し、登録されていないときは表示画面に未登録と表示すると共に、登録を必要とするコメントを表示する通話利用者氏名確認手段と、

通話利用者が登録されている場合は、通話者会員データベースから、現時点で電話通話可能日時を検索し、その該当する通話者一覧を表示画面に表示する通話者一覧表示手段とを備え、

前記CTI対応構内交換機は、前記通話者一覧表示手段により、電話通話可能な通話者の一覧リストが表示されたとき、前記仲介業務処理制御端末機とセットとなっている仲介業務処理用電話機と接続する仲介業務処理用電話機接続手段を備え、

前記端末機と表示手段となっている仲介業務処理用電話機により仲介企業担当者は利用者からの通話申し込みを受け、前記表示画面上の通話者一覧の一人を選択して三者通話状態として、そこで通話の仲介が成立すれば、仲介企業担当者は三者通話から離脱し、通話者が通話相手に電話をかけて三者通話状態として同時通話を行うことを特徴とする電話回線を介する同時通話サービス仲介制御装置。

【請求項2】 前記同時通話サービス仲介制御装置は、

さらにWebサーバとインターネット回線接続回路部とを有し、前記通話者が三者による同時通話を終了した時点で通話者のクライアント端末からWebサーバによりデータベース装置の通話サービス仲介履歴データベースにアクセスして、通話者を含む三者の電話番号、通話開始及び終了日時を少なくとも記録し、仲介企業担当者はそれに基づいて通話サービス課金用データベースに課金結果を記録することを特徴とする請求項1記載の電話回線を介する同時通話サービス仲介制御装置。

【請求項3】 前記通話利用者電話機と通話相手の電話機はそれぞれ携帯無線電話機か或はいずれか一方が携帯無線電話機であることを特徴とする請求項1又は2記載の電話回線を介する同時通話サービス仲介制御装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は三者通話サービス機能を利用し、通信回線を介して通話利用者と通話相手と通話者の三者が電話で同時通話を行う通話サービスを仲介する企業に必要な同時通話サービス仲介制御装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】従来は通話を依頼したい人が電話で同時通話サービスを受けようとする場合、まず通話者を探す必要がある。通話者を探し出すことは難しく、通話が至急必要なとき或は常時必要なとき、いずれも通話者を探し出すことは困難であった。とくに急用で携帯無線電話などで外国人に連絡をしたいときは企業の業務で国内外に出張中で外国人と電話連絡が必要なときは通話者を探し出すことはほとんど不可能といつてよい。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明は前述した点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、予め通話者をプールしておいて、何時でも同時通話サービスを依頼したい通話利用者に対応して公衆電話回線の三者通話サービス機能を利用した同時通話サービスを仲介する企業に必要とする仲介制御装置を提供するにある。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】前記課題を解決するため、本発明の電話回線を介する同時通話サービス仲介制御装置は、電話回線を介して通話を依頼したい通話利用者が電話機と通話相手の電話機と三者通話サービス加入契約している通話者の電話機とが接続する三者通話により行う同時通話サービスを仲介する仲介企業の制御装置であって、電話回線に接続するCTI標準インターフェイスを持ったCTI対応構内交換機と、そのCTIサーバ機と、通話サービス仲介に必要な情報データを記録するデータベース装置と、そのデータベースサーバと、同時通話サービス仲介業務を処理する1台以上の仲介業務処理制御端末機と、それらを接続するLANと、前記構内

交換機に接続し、三者通話サービス加入契約している1台以上の仲介業務処理用電話機とを少なくとも備え、前記データベース装置は、同時通話サービスを依頼したい通話利用者を登録する通話利用者登録データベースと、前記仲介企業と予め契約した通話者氏名、住所、連絡先電話番号、通話可能日時を少なくとも登録する通話者会員データベースと、通話利用者が電話機による通話サービス申込から三者通話による通話サービス終了までの通話サービス仲介履歴データベースと、通話サービス課金用データベースとからなり、前記仲介業務処理制御端末機は、前記CTIサーバがCTI対応構内交換機から入力された電話番号情報をその端末機の表示画面に表示する電話番号情報表示手段と、その電話番号が前記通話利用者登録データベースに登録済み、否かを検索して調べ、登録済みのときはその氏名・住所を表示し、登録されていないときは表示画面に未登録と表示すると共に、登録を必要とするコメントを表示する通話利用者氏名確認手段と、通話利用者が登録されている場合は、通話者会員データベースから、現時点で電話通話可能日時を検索し、その該当する通話者一覧を表示画面に表示する通話者一覧表示手段とを備え、前記CTI対応構内交換機は、前記通話者一覧表示手段により、電話通話可能な通話者の一覧リストが表示されたとき、前記仲介業務処理制御端末機とセットとなっている仲介業務処理用電話機と接続する仲介業務処理用電話機接続手段を備え、前記端末機とセットとなっている仲介業務処理用電話機により仲介企業担当者は利用者からの通話サービス申込を受け、前記表示画面上的に通話者一覧の一人を選択して三者通話状態として、そこで通話の仲介が成立すれば、仲介企業担当者は三者通話から離脱し、通話者が通話相手に電話をかけて三者通話状態として同時通話を行うことを特徴とする。

【0005】また、前記同時通話サービス仲介制御装置は、さらにWebサーバとインターネット回線接続回路部とを有し、前記通話者が三者による同時通話を終了した時点で通話者のクライアント端末からWebサーバによりデータベース装置の通話サービス仲介履歴データベースにアクセスして、通話者を含む三者の電話番号、通話開始及び終了日時を少なくとも記録し、仲介企業担当者はそれに基づいて通話サービス課金用データベースに課金結果を記録することを特徴とする。

【0006】また、前記通話利用者電話機と通話相手の電話機はそれぞれ携帯無線電話機か或はいずれか一方が携帯無線電話機であることを特徴とする。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、図を参照して本発明の実施の形態を詳細に説明する。

【0008】図1は本発明の第1の実施例であり電話回線を介する同時通話サービス仲介制御装置のブロック構成図と、その装置と1SDN回線又は公衆電話回線を介

して通話利用者電話機、通話相手の電話機、通話者の電話機が接続している状態を示す図である。

【0009】ここで、1は同時通話サービス仲介制御装置、2は1SDN回線も含む公衆電話回線、3は通話利用者の電話機又は携帯無線電話機、4は通話相手の電話機又は携帯無線電話機、5は通話者の電話機であり、三者通話サービス加入契約がなされた電話機5である。

【0010】同時通話サービス仲介制御装置1は、公衆電話回線又は1SDN回線2に接続するCTI(Computer Telephony Integration)標準インターフェイスを持ったCTI対応構内交換機10とそのCTIサーバ11と、通話サービス仲介に必要な情報データを記録するデータベース装置12と、そのデータベース13と同時通話サービス仲介業務を処理する1台以上の仲介業務処理制御端末機15、15'と、それらを接続するLAN(ローカルエリアネットワーク)16と、前記構内交換機10に接続し、三者通話サービス加入契約している1台以上の仲介業務処理用電話機17、17'を備えている。

【0011】ここで、データベース装置12は、同時通話サービスを依頼したい通話利用者を登録する通話利用者登録データベース12aと、仲介企業と予め契約した通話者の氏名、住所、連絡先電話番号、通話可能日時、外国語の種類等を少なくとも登録する通話者会員データベース12bと、通話利用者が電話機による通話サービス申込から三者通話による通話サービス終了までの通話サービス仲介履歴データベース12cと通話サービス課金用データベース12dからなる。

【0012】前記仲介業務処理制御端末機15、15'は、CTIサーバ11がCTI対応構内交換機10から入力される電話番号情報をその端末機15、15'の表示画面に表示する電話番号情報表示手段15aと、その電話番号が通話利用者登録データベース12aに登録済みか否かを検索して調べ、登録済みのときはその氏名・住所を端末機15、15'の画面に表示し、登録されていないときは表示画面に未登録と表示すると共に登録を必要とするコメントを表示する通話利用者氏名確認手段15bと、通話利用者がデータベース12aに登録されている場合は、通話者会員データベース12bから、現時点で電話通話可能日時を検索し、その該当する通話者一覧を表示画面を端末機15、15'に表示する通話者一覧表示手段15cからなる。

【0013】また、CTI対応構内交換機10は、通話者一覧表示手段15cにより、電話通話可能な通話者の一覧リストが端末機15、15'に表示され、その端末機とセットとなっている仲介業務処理用電話機17、17'と接続させる仲介業務処理用電話機接続手段10aを備える。尚ここで、端末機15は電話機17と仲介業務処理端末セット100を形成し、端末機15'と電話機17'でセット100'を形成している(図1で破線

によって示す)。

【0014】なお、前記電話機17、17'は三者通話サービス加入契約をしている。

【0015】図2は本発明の第2の実施例であり、同時通話サービス仲介制御装置1のブロック図と、その装置1とISDN回線又は公衆電話回線2を介して通話利用者電話機3、通話相手電話機4、通話者電話機5が接続し、一方、その装置1とインターネットを介して通話者のクライアント端末機と接続している状態を示す図である。

【0016】ここで、図1と同じ符号は同一機能なので説明を省略する。6はインターネット、7は通話者のクライアント端末機、21はWebサーバ、22はインターネット回線接続回路部でありファイアウォールを含んでいる。

【0017】次に、図1、図2の同時通話サービス仲介制御装置1を使用した動作の流れを図3、図4、図5に基づいて説明する。

【0018】まず、通話利用者が、その電話機3から電話回線2を介して同時通話サービス依頼のため本装置に発呼する(S31)。

【0019】次に、本装置1は、CTIサーバ11がCTI対応構内交換機10から入力された電話番号情報を、本装置の端末機15の画面に表示する(S32)。

【0020】次に、その電話番号が通話利用者登録データベース12aに登録済か否かの検索する(S33)。

【0021】もし、未登録ならば、端末機15に未登録と表示して、通話利用者登録データベース12aに氏名・住所・電話番号を少なくとも登録する(S34)。

【0022】いずれにしても、登録済ならば、本装置1の端末機15に登録済と表示すると共に、通話者会員データベース12bから、現時点で通話可能な通話者を検索してその通話者一覧リストを端末機15に表示する(S35)。

【0023】図4に移り、CTI対応構内交換機10は、前記通話者一覧表示手段15cにより電話通話可能な通話者一覧リストが表示されたときは、その端末機15とセット100となっている仲介業務処理用電話機17と接続する(S41)。

【0024】次に、その電話機17により利用者からの通話仲介申込を受け、直ちに端末機15に表示されている通話者の1人を選択して、その通話者に発呼する(フッキング操作)(S42)。

【0025】次に、その発呼によって利用者には保留者が送出され、この間に仲介電話機17と通話者電話機5の間で発呼処理がなされ、通話者電話機5が応答すると通話中となる(S43)。

【0026】次に、ここで三者通話サービスを要求するため、予め定めた操作を行うと、利用者電話機3、通話者電話機5、仲介電話機17が三者通話となる(S4

4)。

【0027】次に、三者通話により三者間で利用者と通話者間の仲介が成立すれば、仲介電話機17は三者通話状態を解除して、利用者と通話者間の通常の通話状態にする(S45)。

【0028】図5に移り、ここで通話者は、利用者の示す通話相手電話機4に発呼する(フッキング操作など)(S51)。

【0029】次に、この発呼によって、利用者電話機3には保留者が送出され、この間に通話相手電話機4と通話者電話機5間で発呼接続処理がなされ、通話相手が応答すると通話中となる(S52)。

【0030】次に、ここで三者通話を要求するため予め定めた操作を通話者電話機5で行うと、利用者電話機3、通話相手電話機4、通話者電話機5が三者通話状態となり、同時通話が可能となる(S53)。

【0031】次に、完了したら、通話者はそのクライアント端末7から本装置1へインターネット6を介してアクセスし、通話サービス仲介履歴データベース12cに記録させる(S54)。

【0032】次に、通話サービス仲介履歴データベース12cに基づいて保守課金用端末機14により課金処理伝票を作成し、通話サービス利用に対する課金及び通話者に対する支払いをそのデータベースに記録する(S55)。

【0033】

【発明の効果】本発明の電話回線を介する同時通話サービス仲介制御装置は以下に示す効果を奏する。

【0034】電話機により同時通話サービスの申込をすれば何時でも直ちに通話者を仲介され、三者通話により同時通話サービスを受けることができる。

【0035】従ってまた、携帯無線電話機によって、自宅にない外出中でも、企業業務で出張中でも、通話者を探す必要はなく、三者通話により同時通話サービスを受けることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1実施例の同時通話サービス仲介制御装置とその装置と電話回線に接続する利用者電話機等の関係を示す図である。

【図2】本発明の第2実施例の同時通話サービス仲介制御装置とその装置と電話回線に接続する利用者電話機等の関係を示す図である。

【図3】本発明の同時通話サービス仲介制御装置の動作の流れ図である。

【図4】本発明の同時通話サービス仲介制御装置の動作の流れ図である。

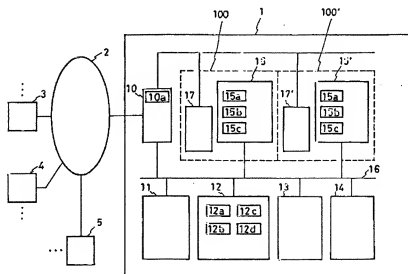
【図5】本発明の同時通話サービス仲介制御装置の動作の流れ図である。

【符号の説明】

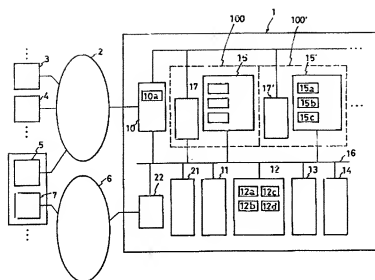
1 同時通話サービス仲介制御装置

- 2 電話回線（ISDN回線も含む）
- 3 通訳利用者電話機又は携帯無線電話機
- 4 通話相手の電話機又は携帯無線電話機
- 5 通訳者の電話機（三者通話サービス加入契約）
- 6 インターネット
- 7 通訳者のクライアント端末
- 10 CTI対応構内交換機
- 10a 仲介業務処理用電話機接続手段
- 11 CTIサーバ
- 12 データベース装置
- 12a 通訳利用者登録データベース
- 12b 通訳者会員データベース
- 12c 通訳サービス仲介履歴データベース
- 12d 通訳サービス課金用データベース
- 13 データベースサーバ
- 14 保守・課金用端末機
- 15、15' 仲介業務処理制御端末機
- 15a 電話番号情報表示手段
- 15b 通訳利用者氏名確認手段
- 15c 通訳者一覧表示手段
- 16 LAN
- 17、17' 仲介業務処理用電話機（三者通話サービス加入契約）
- 21 Webサーバ
- 22 インターネット回線接続回路部（ファイアウォール含む）
- 100、100' 仲介業務処理端末セット

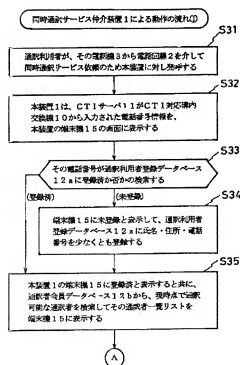
【図1】



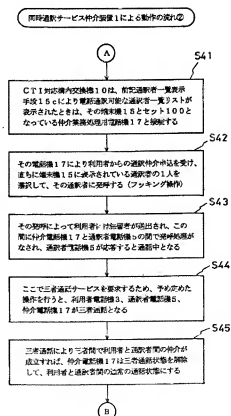
【図2】



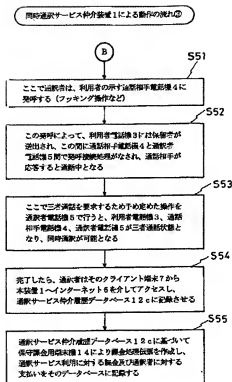
【図3】



【図4】



【図5】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

(参考)

H 0 4 M 3/51

H 0 4 M 3/51

Z

3/58

3/58

F ターム(参考) 5B049 CC36 DD01 EE05 EE59 FF03

GG03 GG04 GG06 GG07

5B075 NK37 NK48 PP03 PP13 PQ02

PQ05 PQ46 PR03

5K015 AA00 AB00 AB01 AD01 AF00

AF01 KA00 KA01 KA09

5K024 AA02 AA11 AA23 AA53 AA62

BB00 BB04 BB07 CC01 CC09

CC11 DD03 DD04 DD05 EE05

FF03 GG00 GG01 GG03 GG07

GG13

9A001 CC02 JJ01 JJ27